

長野県立大学生 木曾義仲公パンフレットと のぼり旗を寄贈

2月16日(木)

長野県立大学グローバル教養ゼミ(二本松泰子教授)制作の木曾義仲PRパンフレットとのぼり旗を、木曾義仲信州丸子会と市にご寄贈いただきました。

パンフレットは「平家物語」で義仲公が登場する2場面を1種類ずつ制作。1枚のパンフレットに日本語と中国語で紹介されていて、観光会館などで配布しています。

のぼり旗は「木曾義仲・巴御前拳士の地 信州丸子」と書かれた華やかな桜舞うデザインで、宝蔵寺岩谷堂に設置予定です。

寄贈した学生は「直接お渡しして喜びの言葉をいただけて嬉しい」と話しました。



3年ぶりに豆まきも！ やまが 山家神社節分祭

2月3日(金)

山家神社で行われた節分祭。弓の弦を鳴らし、その音で悪鬼邪霊を追い払う「鳴弦の儀」や、鉄棒をもって暴れまわる赤鬼、青鬼、黄鬼を豆ではなく、翁が追い払う「翁の鬼やらいの儀」のほか、3年ぶりとなる豆まきなどが行われました。例年、豆まきは特設舞台から行っていましたが、今年は規模を縮小し社殿内で2回に分けて行われ、豆やお菓子などがまかれました。



会場とオンラインで同時開催 SDGs スタートアップシンポジウム

2月18日(土)

令和4年に市が「SDGs未来都市」に選定されたことを受け、SDGsの理念を広く知っていただく機会としてサントミュージーゼで開催されたイベント。

お笑い芸人によるネタ披露やSDGsクイズでは大きな笑い声が響く場面もあり、SDGsを楽しく学ぶ様子うかがえました。また、市内学生によるSDGsの活動発表や市長とのパネルディスカッションも行われ、持続可能なまちづくりの実現につながる学生目線のアイデアがあり、参加者に気付きを与えるきっかけとなりました。

4月号からは、市民、企業、学校などが取り組むSDGs活動をシリーズで紹介していきます。



MUSIC 音楽

サントミュージーゼ・マチネ Vol.1 三浦友理枝 ピアノ・コンサート



©Yuji Hori

4/21(金) 11:30~12:30(開場 11:00)

場所: 小ホール

これまでご好評をいただいていた「ワンコイン・マチネ」をリニューアル。平日のランチタイムに出演者の親しみやすいトークと名曲をお楽しみいただくというコンセプトは変わらず、公演時間を45分から60分に拡充。アンコールにもお応えします。新シリーズ「サントミュージーゼ・マチネ」をお楽しみください。

■プログラム: ドビュッシー/映像第2集 ほか
■料金: 全席指定 一般1,000円 (U-25 500円)
■プレイガイド: サントミュージーゼ(Web・窓口)
※チケット発売中

かねこみゆじ 金子三勇士 ピアノ・リサイタル



5/14(日) 14:00~(開場 13:30)

場所: 小ホール

毎年、初夏にお贈りする金子三勇士のリサイタル・シリーズ。第一部は『金子三勇士の「本格」クラシック2023』と題しピアノ作品を、第二部はヴァイオリニスト、川久保陽紀をゲストに迎え『ヴァイオリンとピアノで届ける「The 名曲」!』と題してお贈りします。

■ゲスト: 川久保陽紀(ヴァイオリン)
■プログラム: ラフマニノフ/前奏曲「鐘」、ショパン/ピアノ・ソナタ 第2番「葬送」、ラヴェル/ツィガーヌ ほか
■料金: 全席指定 一般3,000円、バルコニーベンチシート2,500円 (U-25 各席半額)
■プレイガイド: サントミュージーゼ(Web・窓口)
※チケット発売中

サントミュージーゼニユース

交流文化芸術センター・市立美術館通信

交流文化芸術センター・市立美術館 27・2000 27・2300

Art 美術

なかむら なおひと 中村直人展 モニュメンタル/ オリエンタル



中村直人(ジャポネーズ)1950年代 小杉放電記念日光美術館蔵

4/15(土)~6/11(日)

場所: 企画展示室

郷土の芸術家・中村直人(1905-1981)の大回顧展。日本で木彫家として活躍しながら、47歳で一転パリに移住し、絵画作品で好評を博した異色の生涯をご紹介します。戦時期の記念碑的彫刻作品から、パリ時代のオリエンタルな色彩の絵画まで、日本各地から集まった直人作品の世界をご覧ください。

■料金: [当日]一般1,000円、高校・大学生500円、小・中学生300円
[前売り]一般のみ800円 市立美術館ミュージアムショップで3/15(木)から発売
※障害者手帳携帯者は半額、介助者1名は無料、未就学児は無料。
※山本鼎コレクションも観覧可。

やまもと かなえ 山本鼎コレクション



(左)山本鼎(漁夫)(後期)1988年 (右)初期の農民美術作品1920~30年代

場所: 常設展示室

山本鼎は、洋画家・版画家として活躍するとともに、児童自由画運動を提唱し、農民美術運動を推進して全国へ広めました。市立美術館では、山本鼎の作品や関連資料を通年でご覧いただけます。※展示替のため休室する日があります。

■料金: 一般300円、高校・大学生200円
※上田地域定住自立圏域内に居住する小・中学生、高校生は無料。上田市内の中学生以下とともにその保護者が観覧する場合は、中学生以下の人数を上限として、無料。

サントミュージーゼの 施設使用料などを 一部改定します



令和5年4月1日から改定後の使用料が適用されます。改定後の料金など詳細はホームページをご確認ください。

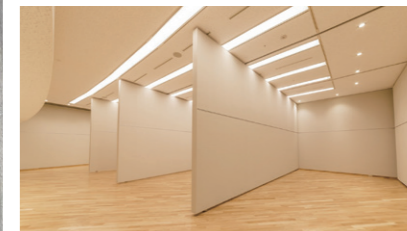
■Q.料金を改定する理由は?
■A.質の高い設備・サービスを将来にわたって提供するために、利用者の皆さまにもご負担をお願いするものです。

■Q.支払った使用料はどのように使われる?

■A.施設の維持管理や修繕、事業の実施に必要な経費の一部に充てられます。

■Q.料金改定の対象は?

■A.大ホール、小ホール、大スタジオ、市民アトリエ・ギャラリー、アトリエの施設使用料と美術館の附属器具使用料です。これら以外の施設使用料と附属器具使用料は変わりません。



■Q.いつから料金改定されますか?

■A.施設使用料は、令和5年4月1日以降に正式な申請書を受付したのから新料金を適用します。3月31日までの申請は旧料金を適用します(仮申請の状態では、旧料金は適用されません)。附属器具使用料は、4月1日以降に利用するものから新料金を適用します。



休館: 火曜日(祝日の場合はその翌平日)・年末年始(12月29日~1月3日)

最新の情報はホームページをご覧ください。



※劇場ホールの催しで特別な記載のない場合は、未就学児入場不可、チケット販売中となります。 ※掲載の公演については、新型コロナウイルス感染症の拡大状況に応じて一定の間隔を設けて座席を設定する場合があります。 ※U-25(25歳以下の方)チケットは、サントミュージーゼ窓口・サントミュージーゼチケット予約システムでのみ購入できます(入場時年齢確認)。 ※発熱や咳・咽頭痛などの症状がある方は、ご来場をお控えください。